

# 知ってる？ 福岡県

## あれから70年、大水害の教訓を今に伝える

今から70年前、筑後川流域に甚大な被害をもたらした「昭和28年筑後川大水害」をご存じですか？

熊本・大分・福岡・佐賀の4県を流れる筑後川は日本三大暴れ川として知られ、昭和28年6月に降った大雨では26カ所の堤防が決壊し、147人の尊い命が失われました。

人々の記憶が薄れゆく中、20年前から水害の記憶を次世代へ語り継ぐ活動を続けているのは筑後川まるごと博物館運営委員会の鍋田康成さんと植村誠夫さん。17歳の時に被災した植村さんは「大量の濁流が六ツ門町一帯に流れ込み、脇まで浸かった恐怖が忘れられない」と語ります。



筑後川まるごと博物館運営委員会の鍋田さん(左)と植村さん(右)

活動は出張講演や新たな証言の収集、白黒写真のカラー化など多岐にわたり、長年の地道な努力と工夫が評価されて、令和4年3月「第24回日本水大賞」で国土交通大臣賞を受賞しました。

「活動を継続することで人々の記憶がつながり物語になります。これから一人でも多くの人に語り継ぎたい」と鍋田さん。筑後川防災施設「くめウス」では当時の貴重な写真を常設展示し、防災活動に役立てています。



防災の大切さを伝える筑後川防災施設「くめウス」(久留米市)



当時の写真とともに大水害の惨状を鮮明に伝える



床上・床下浸水家屋約9万5500戸の被害をもたらした昭和28年筑後川大水害

問 筑後川まるごと博物館運営委員会  
☎&FAX0942-21-9311

動画でも紹介しています



# おてかけ クリップ

※イベントは新型コロナウイルスの感染状況や天候などにより、変更や中止になる場合があります  
※おてかけの際には、ご自身の健康状態、行き先の感染状況などを確認しましょう



④豊前海一粒かきのかき焼き祭り

**1** 福岡市 「そのおいしい!実は宗像」フェアinくうてん **1/10(火) 2/14(火)**

九州の玄関口博多駅でしのごを削る名店や人気店のシェフたちが、宗像市産の食材を使ったオリジナルメニューを提供します。

場 シティダイニングくうてん(福岡市博多区博多駅中央街1番1号)

問 宗像市 産業政策室

☎0940-36-9039 FAX0940-36-0320



**2** 川崎市 かわさきパン博 2022 **1/15(日) 2/12(日)**

パン屋を巡って応募すると、抽選でオリジナルグッズをプレゼント。また、オリジナルパンセットをオンライン限定で販売します。

場 参加パン屋など詳細はホームページから▶▶▶

問 かわさきパン博実行委員会事務局

☎0947-72-3000 FAX0947-72-3416



**3** 小郡市 初午祭(黒岩稻荷神社) **2/5(日)**

五穀豊穡や商売繁盛を祈る祭り。縁起物やお守りのほか、火除けの印である燈真も販売します。

場 黒岩稻荷神社(小郡市三沢1791)

問 (一社)小郡市観光協会

☎0942-72-4008 FAX0942-80-0284

**4** 北九州市 豊前海一粒かきのかき焼き祭り **2/11(土) 12(日)**

大粒で濃厚な味わいの豊前海一粒かき。新鮮なかきをその場で焼いて堪能できます。

場 門司港レトロ中央広場(北九州市門司区東港町1-12)

問 「豊前海一粒かき」のかき焼き祭り実行委員会事務局(北九州市水産課)

☎093-582-2086 FAX093-591-2566